

～共に生きる この街を元気に～

当金庫の事業方針

当金庫は、創業以来、地域金融機関として地域密着型金融を徹底して推進し、「地域の皆様とともに発展し、地元の企業・生活者の豊かな生活を実現すること」を目指して諸施策に取り組んでまいりました。

平成29年度は、中期経営計画「原点回帰 新たなステージへの着実な進展」（平成28年度～30年度の3ヵ年計画）の2年目として、また、100周年に向けた礎の年となるよう、同計画の中に掲げました4つの基本目標に基づき、事業を推進してまいります。

第8次中期経営計画 「原点回帰 新たなステージへの着実な進展」

基本戦略

1 地域との共生による地域密着型経営の強化

1. 地方版総合戦略への積極的関与
2. ライフステージに応じた提案型セールスの推進
3. 顧客ニーズへの的確な対応による顧客満足度の向上

基本戦略

2 収益力の向上による経営基盤の強化

1. 地域シェアアップによる預貸率の向上
2. 資金収益力の増強による総資金利鞘の改善
3. 重要業績目標の設定と管理態勢の確立

基本戦略

3 内部管理の徹底による経営管理態勢の強化

1. コンプライアンス態勢の確立
2. リスクマネジメント態勢の確立
3. 事務管理態勢の強化

基本戦略

4 人材育成による組織力の強化

1. 主体性・自発性の発揮（やりがい、達成感）
2. 目的の共有（方向性）
3. 協働の実践（能力）

「あるべき組織風土」

当金庫では、行動指針の根幹の部分に、「あるべき組織風土」として、全役職員が常に持ち続けなければならない「地域とお客様、そして仕事に対する金庫の想いや決意」を定めて、これに基づいた行動を心掛けて業務に取り組んでいます。

1. 私たちは、地域と仕事を大切にします。

- 地域と共存共栄の気持ちで、地域の育成発展に努めます。
- 安定した収益を確保し、健全経営に努めます。
- 愛社精神を持ち、仕事に取り組めます。

2. 私たちは、情報と対話を大切にします。

- 金庫内外の情報を共有し、活用します。
- コミュニケーションをよくし、活気のある職場にします。
- お客様との対話を通じ、「きずな」を深めます。

3. 私たちは、速さとやる気を大切にします。

- 向上心を持ち、自己啓発を行います。
- 何事にも積極的に挑戦します。
- 段取りよく、即実行します。

但馬信用金庫の概要 (平成29年3月31日現在)

- 設立 大正13年8月
- 本店所在地 兵庫県豊岡市中央町17番8号
- 会員数 25,183名
- 出資金 838百万円
- 預金量 435,955百万円
- 融資量 173,410百万円
- 店舗数 29店舗 店外キャッシュコーナー45カ所
- 常勤役員数 366名

● 営業区域

兵庫県 豊岡市・養父市・朝来市・姫路市（旧姫路市、旧神崎郡香寺町、旧飾磨郡夢前町に限る）・高砂市・加古川市・美方郡・神崎郡・揖保郡太子町
京都府 京丹後市・福知山市



平成28年度の業績

預金積金 当期は **4,359** 億円

預金は期中48億79百万円増加し、期末残高は4,359億55百万円になりました。

貸出金 当期は **1,734** 億円

貸出金は期中102億15百万円増加し、期末残高は1,734億10百万円になりました。

純利益 当期は **13** 億3百万円

損益状況は、資金の効率的な運用、経営全般の合理化に努めた結果、前期比23百万円増加して、13億3百万円の利益計上となりました。

金庫の主要な事業の内容

預金業務

当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、外貨預金、譲渡性預金等を取扱っています。

貸出業務

○貸付 手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取扱っています。
○手形の割引 商業手形等の割引を取扱っています。

有価証券投資業務

預金の支払準備及び資金運用の為、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しています。

内国為替業務

送金、振込及び代金取立等を取扱っています。

外国為替業務

輸出、輸入及び外国送金、その他外国為替に関する各種業務を行っています。

附帯業務

○日本銀行歳入代理店及び国債代理店業務
○地方公共団体の公金取扱業務
○㈱日本政策金融公庫等の代理貸付業務、その他の代理業務
○保護預り及び貸金庫業務 ○有価証券の貸付
○債務の保証 ○公共債の引受
○保険商品の窓口販売（保険業法第275条第1項により行う保険募集） ○信託契約代理業務
○国債等公共債及び投資信託の窓口販売
○宝くじの業務 ○確定拠出年金法により行う業務
○スポーツ振興くじ払戻業務
○電子債権記録業に係る業務 等を行っています。